

令和 5 年 度
施 策 及 び 事 業 案 の 概 要

広島で学んで良かったと思える

広島で学んでみたいと思われる

日本一の教育県の実現

広 島 県 教 育 委 員 会

「ホットライン教育ひろしま」

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/>

令和5年度施策及び事業案説明資料

	ページ
I 教育委員会所管予算の概要	1
II 令和5年度主要事業等説明資料	
○教育委員会新型コロナウイルス感染症対応事業【2月補正含む】	3
○学校給食等負担軽減事業【2月補正】	4
○「学びの変革」推進事業	5
○「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プロジェクト	8
○学校部活動地域移行環境整備事業	9
○こどもの安心・安全対策支援事業【2月補正】	10
○学びのセーフティネット構築事業	11
○特別支援教育ビジョン推進事業【2月補正含む】	13
○県立学校施設設備整備事業	14
○産業教育推進事業	15
○全国高等学校総合体育大会準備事業	16

I 教育委員会所管予算の概要

教育委員会所管予算総括表

1 総括

(1) 一般会計

(単位：千円，%)

区 分	令和4年度 当初予算 A	令和5年度 当初予算 B	前年度対比		構成比
			B - A	B / A	
一 般 事 業	24,989,611	26,569,510	1,579,899	106.3	17.1
施設整備	5,544,725	6,818,994	1,274,269	123.0	4.4
その他	19,444,886	19,750,516	305,630	101.6	12.7
職員給与費	133,626,639	128,461,998	△ 5,164,641	96.1	82.9
災害復旧費	20,000	20,000	0	100.0	0.0
合 計	158,636,250	155,051,508	△ 3,584,742	97.7	100.0

(2) 特別会計

(単位：千円，%)

区 分	令和4年度 当初予算 A	令和5年度 当初予算 B	前年度対比		構成比
			B - A	B / A	
高等学校等奨学金	584,917	566,984	△ 17,933	96.9	—

2 歳入歳出予算

(1) 一般会計

【歳入】

(単位：千円，%)

款	令和4年度 当初予算 A	令和5年度 当初予算 B	比 較 (B - A)	対前年度当初比 (B / A)
使用料及び手数料	4,087,991	4,107,457	19,466	100.5
国庫支出金	28,298,231	27,222,298	△ 1,075,933	96.2
財産収入	161,718	158,946	△ 2,772	98.3
寄附金	56,109	64,644	8,535	115.2
繰入金	194,680	180,976	△ 13,704	93.0
諸収入	840,826	1,659,498	818,672	197.4
県債	4,347,900	4,688,200	340,300	107.8
合 計	37,987,455	38,082,019	94,564	100.2

【歳 出】

(単位：千円, %)

款	項	令和4年度 当初予算 A	令和5年度 当初予算 B	比 較 (B - A)	対前年度当初比 (B / A)
教 育 費	教育総務費	5,020,211	5,821,701	801,490	116.0
	小学校費	53,684,837	52,906,433	△ 778,404	98.6
	中学校費	32,477,437	30,209,099	△ 2,268,338	93.0
	高等学校費	48,823,859	47,485,908	△ 1,337,951	97.3
	特別支援学校費	16,849,848	16,525,937	△ 323,911	98.1
	社会教育費	1,400,913	1,672,452	271,539	119.4
	保健体育費	359,145	409,978	50,833	114.2
	小 計	158,616,250	155,031,508	△ 3,584,742	97.7
災害復旧費	20,000	20,000	0	100.0	
合 計	158,636,250	155,051,508	△ 3,584,742	97.7	

(2) 高等学校等奨学金特別会計

【歳 入】

(単位：千円, %)

項	令和4年度 当初予算 A	令和5年度 当初予算 B	比 較 (B - A)	対前年度当初比 (B / A)
繰越金	327,997	265,584	△ 62,413	81.0
諸収入	256,920	301,400	44,480	117.3
合 計	584,917	566,984	△ 17,933	96.9

【歳 出】

(単位：千円, %)

項	令和4年度 当初予算 A	令和5年度 当初予算 B	比 較 (B - A)	対前年度当初比 (B / A)
高等学校等奨学金	584,917	566,984	△ 17,933	96.9
合 計	584,917	566,984	△ 17,933	96.9

Ⅱ 令和5年度主要事業等説明資料

担当事業	【1】	【4】	【3】	【2】
担当課	学校経営戦略推進課	乳幼児教育支援センター	豊かな心と身体育成課	特別支援教育課
担当者	学校財務係長 鶴岡 健氏	研修指導担当主査 一本木 実香	健康教育係長 石川 清	管理係長 川相 浩人
内 線	4961	4978	5036	4981

教育委員会新型コロナウイルス感染症対応事業

1 事業目的

新型コロナウイルス感染症の拡大による様々な課題に迅速かつ適切に対処するため、国の「新型コロナウイルス感染症対策」等を活用し、対応策を実施する。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容	予算額
臨時医等謝金【1】	448
通学対策費【2】	685,405 〔2月補正予算〕
感染症対策等の学校教育活動継続支援事業【3】	239,400 〔2月補正予算〕
教育支援体制整備事業【4】	8,900 〔2月補正予算〕
	2,250 〔2月補正予算〕

3 令和5年度予算額

448千円

令和4年度2月補正予算額

935,955千円

担当事業	【2】	【1】	【3】
担当課	高校教育指導課	豊かな心と身体育成課	特別支援教育課
担当者	主任指導主事 松原 茂雄	健康教育係長 石川 清	管理係長 川相 浩人
内 線	4895	5036	4981

学校給食等負担軽減事業

1 事業目的

食材価格が高騰する中においても、これまでどおり栄養バランスや量を保った学校給食等を実施するため、学校への支援を行うことで、保護者の負担軽減を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容		予算額
学校給食費 の負担軽減	【県立】 ○学校給食 19 校 (中・高等学校 4 校【1】, 特別支援学校 15 校【3]) ○寄宿舍 14 校 (中・高等学校 11 校【2】, 特別支援学校 3 校【3])	24,498 [2月補正予算]

3 令和4年度2月補正予算額

24,498千円

担当事業	【4】	【3】	【4】【12】	【11】	【13】	【9】
担当課	学校経営戦略推進課	義務教育指導課	義務教育指導課	義務教育指導課	義務教育指導課	個別最適な学び担当
担当者	情報化推進係 住岡 輝彦	主任指導主事 小池 紘太郎	主任指導主事 長尾 佳和	主任指導主事 村田 耕一	主任指導主事 木野村 暢洋	人材育成推進監 部屋 聡
内 線	4947	4976	4974	4878	4977	5031

担当事業	【1】【2】【6】【7】 【8】【10】	【5】	【4】
担当課	高校教育指導課	高校教育指導課	特別支援教育課
担当者	主任指導主事 小西 大輔	主任指導主事 松原 茂雄	管理係長 川相 浩人
内 線	4994	4895	4981

(一部新規)

「学びの変革」推進事業

1 事業目的

多様な学習機会と場の提供等を通じた「個別最適な学び」を推進するとともに、デジタル技術の急速な進展を踏まえ、あらゆる教育活動において、日常的にデジタル機器等を活用する環境を整え、情報モラルを含めた子供たちのデジタルリテラシーの向上を図るほか、デジタル技術の効果的な活用等を通じた、子供たちの主体的な学びを促す教育活動の充実や、グローバルマインドの涵養を図る教育環境の整備などにより、「学びの変革」の更なる加速に取り組む。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容		予算額
カリキュラムの質的向上	○学科等の特色を生かしたカリキュラムの開発【1】 ・生徒の深い学びにつなげていくため、学校全体で組織的に学科等の特色を生かしたカリキュラムを開発	25,402
	○カリキュラム・マネジメントの充実に向けた研修【2】 ・学校全体でカリキュラム・マネジメントの効果的・効率的な推進を図るため、管理職、主任等を有機的に結び付ける仕組みを構築	8,648
	○児童生徒の「主体的な学び」を促すカリキュラムの開発【3】 ・小学校と中学校が連携し、プロジェクト型学習を取り入れた探究的な学習に係るカリキュラム等を開発	1,401

	内 容	予算額
探究的な学びに必要な学習環境の充実 【一部新規】	○デジタルを基盤とする環境整備【4】 ・生徒一人1台コンピュータを保護者負担により導入することと併せて、学校で使用する周辺機器の整備や、活用のための支援及び研修を実施	201,974
	○中山間地域の学校における遠隔教育の推進【5】 ・遠隔教育システムを活用することにより、中山間地域等に位置する県立高等学校において、探究的な学びの実現等につながる教育活動を展開 ・遠隔授業の配信回数を増やすとともに、遠隔授業による単位認定を実施 ・令和6年度以降の遠隔教育の充実に向けた配信方式などの研究	22,706
	○STEAM教育の視点を取り入れた探究活動の充実【6】 ・学校が設定した生徒の資質・能力の育成のため、実社会に即した教科横断的な学びを実践するカリキュラムを開発	9,327
	○サミットの開催を契機とした探究活動の実施【新規】【7】 ・県立高校の生徒を対象に平和、産業等をテーマにした探究活動を、国際交流を通じて実施	8,300
	○Stanford e-Hiroshima【8】 ・スタンフォード大学と連携した遠隔講座を開設し、より高度な学びの機会を提供	6,250
教員の資質・能力の向上	○「主体的な学び」の充実に向けた研修内容の再構築【9】 ・「本質的な問い」を設定する力や生徒をファシリテートする力・評価する力など、主体的な学びに必要な資質・能力を習得する研修を実施	5,096
資質能力の評価方法の充実	○資質・能力定着状況の多面的評価の充実【10】 ・生徒の資質・能力の定着状況を客観的に評価する手法を研究	14,804
個別最適な学びの促進	○個別最適な学びの推進【11】 ・児童生徒の個々の理解度や興味・関心などを考慮した学習活動の充実に向けた先進事例の普及・推進	2,587

内 容		予算額
主体的な学びを促す授業イメージの共有	○「学びの変革」推進に向けた授業イメージの共有【12】 ・「学びの変革」の更なる推進に向け，県内指定校の取組を普及するためのオンライン実践交流会等を実施	660
グローバルマインドの涵養を図る教育環境の整備【一部新規】	○中学校英語力向上総合対策プロジェクト【一部新規】【13】 ・英語を使ってコミュニケーションを図る機会の充実や「話すこと」調査等を実施	42,590

3 令和5年度予算額

349,745千円

担当事業	【1】	【2】
担当課	乳幼児教育支援センター	乳幼児教育支援センター・生涯学習課
担当者	研修指導担当主査 一本木 実香	生涯学習支援係長兼家庭教育支援担当主査 吉田 恵
内 線	4978	5013

「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プロジェクト

1 事業目的

全県的な乳幼児期の教育・保育の質の向上に向け、「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プランに基づいた家庭教育や教育・保育施設への支援などの取組を実施し、本県が目指す乳幼児の姿の実現を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容		予算額
教育・保育内容の充実等【1】	<ul style="list-style-type: none"> ○幼児教育・保育の質に関する評価指標の試行 ○園所等の教育・保育の質の向上のための研修の実施 ○幼児教育アドバイザー訪問事業の実施 ○保育ソーシャルワーカー派遣事業の実施 ○園所等に対するペアレント・トレーニング研修の実施 ○園所等に対する本の貸出冊数の拡充 	44,788
幼保小連携・接続の推進【1】	<ul style="list-style-type: none"> ○幼保小連携・接続に係る研修の実施 ○長期派遣研修の実施 ○幼保小連携・接続の推進に係る委託事業の実施 	4,772
家庭教育支援の充実【2】	<ul style="list-style-type: none"> ○「遊びは学び」をはじめとした親に伝えたい内容の共感的理解の促進 ○親の育ちを応援する学びの機会の充実 ○地域による親子支援の推進 	9,081
乳幼児教育支援センターの体制整備【1】	<ul style="list-style-type: none"> ○専門職員の育成・確保 ○各種会議等による教育・保育の質の向上のための施策検討 	40,797

3 令和5年度予算額

99,438千円

	【1】	【1】【2】
担当課	義務教育指導課	豊かな心と身体育成課
担当者	主任指導主事 長尾 佳和	学校体育係長 石村 智之
内 線	4974	5032

(一部新規)

学校部活動地域移行環境整備事業

1 事業目的

令和5年度以降の休日の中学校部活動の地域連携・地域移行に向けて、市町が地域の実情に応じて必要な取組を進めるための環境を整える。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容		予算額
地域移行等に向けた実証事業など 【一部新規】	○部活動の地域移行等に向けた実証事業を実施【1】 ・市町教育委員会に委託を行い、それぞれの地域において実証事業を実施（運動部・文化部）等 〔実施予定市町数〕 延べ16市町	28,800
	○プロスポーツチーム等と連携し、市町を対象に、地域移行に向けた指導スキルや運営方法の研修をモデル的に実施【新規】【2】	1,807

3 令和5年度予算額

30,607千円

担当事業	【1】	【2】
担当課	乳幼児教育支援センター	特別支援教育課
担当者	研修指導担当主査 一本木 実香	管理係長 川相 浩人
内 線	4978	4981

(新規)

こどもの安心・安全対策支援事業

1 事業目的

幼稚園や幼稚部のある特別支援学校への登園管理システム及び ICT を活用した子供見守りサービスの導入支援等により、子供の安全を守るための万全の対策を講じるとともに、子供を預けている保護者の不安を解消する。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容		予算額
登園管理システム及び ICT を活用した子供見守りサービスの導入支援等 【新規】	<登園管理システム> 公立幼稚園：35 園【1】 県立特別支援学校幼稚部：2 校【2】 <ICT を活用した子供見守りサービス> 公立幼稚園：38 園【1】	32,203 [2月補正予算]

3 令和4年度2月補正予算額

32,203千円

担当事業	【5】	【1】	【4】	【2】	【3】
担当課	教育支援推進課	義務教育指導課	個別最適な学び担当	豊かな心と身体育成課	生涯学習課
担当者	企画調整係長 濱本 彰紀	主任指導主事 長尾 佳和	不登校支援センター長 蓮浦 顕達	生徒支援係長 緒方 陽子	生涯学習振興係長 叶松 忍
内 線	4886	4974	5028	5042	5012

(一部新規)

学びのセーフティネット構築事業

1 事業目的

貧困の世代間連鎖を断ち切るため、家庭の経済的事情等に関わらず、全ての子供の能力と可能性を最大限高めることができる教育を実現する。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容	予算額	
学力向上対策の強化【1】	3,443	
相談支援体制等の強化【一部新規】	○スクールソーシャルワーカー（SSW）の配置【2】 ・中学校区：48校区（+6校区），高等学校拠点校：4校 ・配置総時間数：30,590時間（+2,200時間）	130,192
	○子供の居場所づくり【3】 ・放課後子供教室，地域未来塾等の実施	53,817
	○不登校等児童生徒対策【4】 ・不登校SSR推進校への支援及び 県教育支援センター（SCHOOL"Ｓ"）の運営 ・関係団体等との連携について検討 ・「東大LEARN in 広島」等の実施 ・不登校等児童生徒に対する支援に向けた「個々の状況に応じたプログラム」の開発，検証等（国受託事業）【新規】	23,902
経済的支援の拡充【5】 〔高等学校等奨学金特別会計〕	○ICT機器の購入に係る給付制度 ・経済的に困難な家庭（非課税世帯）の生徒に対して，生徒1人1台のPC端末の購入費用等の給付を実施	210,000

【再掲】「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プロジェクト

内 容		予算額
乳幼児期の教育・保育の充実	○教育・保育内容の充実等 ○幼保小連携・接続の推進 ○家庭教育支援の充実 ○乳幼児教育支援センターの体制整備	99,438

3 令和5年度予算額

421,354千円

担当課	特別支援教育課
担当者	管理係長 川相 浩人
内 線	4981

(一部新規)

特別支援教育ビジョン推進事業

1 事業目的

特別支援教育の充実を図るため、特別支援教育ビジョンに基づく施策を実施する。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容		予算額
特別支援教育体制整備	○教育相談主任及び特別支援教育コーディネーターによる幼稚園，保育所，小・中・高等学校等に対する支援等を実施	1,317
教員の専門性向上	○免許法認定講習の実施	3,089
就職支援プロジェクト	○技能検定の企画・実施 ○実施分野：5分野 (清掃，接客，パソコン，流通・物流，食品加工) ○就職サポート隊（支援・協力企業）の募集 ○ジョブサポートティーチャーの配置 (15人16校[市立特支を除く])	3,996
医療的ケア実施体制の整備 【一部新規】	○看護師研修，医療的ケア研修会の実施 ○校外教育活動への看護師等同行，指導医による指導等 ○医療的ケアを理由にスクールバスが利用できない医療的ケア児への通学支援を試行実施【新規】	49,836
教育環境の充実・整備	○県立特別支援学校の教室不足の解消に向けた教育環境の整備 ・三原特別支援学校の整備に係る工事等を実施	56,154 [2月補正予算]
	・廿日市特別支援学校，黒瀬特別支援学校及び呉南特別支援学校の整備に係る工事等を実施	815,612
特別支援教育指導委員会	○広島県特別支援教育指導委員会の開催	367

3 令和5年度予算額

874,217千円

令和4年度2月補正予算額

56,154千円

担当事業	【1】	【2】
担当課	施設課	学校経営戦略推進課
担当者	施設係長 谷村 健二	情報化推進係 住岡 輝彦
内 線	4941	4947

県立学校施設設備整備事業

1 事業目的

児童・生徒等の学習や生活の場であり、非常災害時には地域住民の避難所等としての役割も果たす学校施設の老朽化対策（長寿命化改修等）や、防災機能の強化、「学びの変革」を推進する施設設備の整備などを進めるとともに、情報教育推進のための設備整備を進めることにより、安全・安心で質の高い教育環境の整備を計画的かつ着実に進める。

2 事業の概要

(単位：千円)

	内 容	予算額
学校改修【1】	○校舎等整備 ・内外部改修工事等 ○屋外運動場整備 ・グラウンド改修工事 ○防球ネット等整備 ・防球ネット等改修工事等	2,889,737
維持管理【1】	○屋上防水工事 ○建物法定点検 ○維持修繕，設備整備，維持管理等	1,399,288
空調設備維持管理【1】	○空調設備の維持管理費用等	604,430
照明LED化【1】	○校舎等照明LED化改修工事	249,000
情報化教育推進【2】	○情報教室の生徒用PC等整備 ・生徒用PC賃貸借 ○Heiwaネットの運営 ・ネットワーク拠点機器，回線，維持経費等 ○校内通信ネットワークの運営 ・校内通信ネットワーク環境の維持管理，回線経費等	718,623

3 令和5年度予算額

5,861,078千円

担当課	高校教育指導課
担当者	主査 中村 幸子
内 線	4998

(一部新規)

産業教育推進事業

1 事業目的

次代の産業を支える専門高校生等に対し、基盤となる基礎的・基本的な技術・技能に加え、産業界のニーズに呼応する形で、デジタル化に対応した産業機器を活用するためのベースとなる力や、将来を見据え、新たな価値や付加価値を創出できる素養（資質・能力）が身に付けられるよう、職業教育の充実を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容		予算額
産業界のニーズや将来的な社会変化に対応した職業教育の充実【一部新規】	<ul style="list-style-type: none"> ○産業界に必要な資質・能力の育成を図るためのカリキュラム開発等【一部新規】 ○教職員の資質能力向上を図るための先端技術を有する企業や大学，研究所等の専門家を招聘した研修会の開催等 ○教育資源の活用を図るための学校と産業界をつなぐコーディネーターの配置等の教育環境整備【新規】 	25,545

3 令和5年度予算額

25,545千円

担当課	豊かな心と身体育成課
担当者	学校体育係長 石村 智之
内 線	5032

(新規)

全国高等学校総合体育大会準備事業

1 事業目的

令和7年度に中国ブロックで開催する全国高等学校総合体育大会の開催準備を進める。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容		予算額
広島県実行委員会運営費	<ul style="list-style-type: none"> ○総会及び専門部会等の設置・運営 ○先催大会（令和5年度：北海道，令和6年度：北部九州）の準備及び運営状況の視察，各種会議への参加 ○県内会場予定地の視察，現地調査の実施 	9,461
高校生による大会準備活動	<ul style="list-style-type: none"> ○広島県実行委員会の企画立案及び県全体の業務推進を担う「高校生活動推進委員会」の設置・運営 ○高校生がデジタル技術を効果的に活用しながら主体的に「広島版」の総合開会式の企画や広報・おもてなし活動等を展開 	4,507
全国高校総体の推進組織運営費	<ul style="list-style-type: none"> ○建物賃借料，光熱費，事務費等 	8,916

3 令和5年度予算額

22,884千円